スイス研修を通して学んだこと

林　日向

私は今回、スイスで研修を行い、ランダでホームステイをしながら、チューリッヒやツェルマットなど、さまざまな場所を訪れました。この研修を通して、日本とは異なる文化や生活習慣について学ぶことができました。出発前は、言葉が通じるか不安もありましたが、現地で過ごす中で多くの発見がありました。

ホームステイ先のランダでは、ホストファミリーと一緒に生活しました。食事や家での過ごし方など、日本とは違うところがあり、国によって生活習慣が異なることを実感しました。また、現地の人と英語で会話するときに、自分の言いたいことをうまく伝えられないこともありました。しかし、知っている単語を使ったり、身振り手振りを交えたりして伝えようと努力しました。この経験から、間違いを恐れず、自分から積極的にコミュニケーションを取ることが大切だと学びました。

チューリッヒでは、スイスの都市の様子や街並みを見ることができました。日本とは異なる建物や町の雰囲気から、それぞれの国には独自の文化や歴史があることを感じました。また、ツェルマットでは、スイスの豊かな自然に触れることができました。実際に現地を訪れ、自分の目で見たり体験したりすることで、写真や本だけでは分からない魅力を知ることができました。

今回の研修を通して、日本とスイスでは生活習慣や文化に違いがある一方で、人と交流する楽しさなど、共通する部分もあると感じました。自分にとって当たり前のことが、ほかの国では当たり前ではないことを知り、相手の文化や考え方を尊重することの大切さを学びました。

この研修は、自分の視野を広げる貴重な経験になりました。これからは、外国の文化や言葉についてさらに学び、さまざまな考え方を理解できるようになりたいです。そして、研修で学んだ積極的に行動する姿勢を、これからの学校生活にも生かしていきたいと思います。